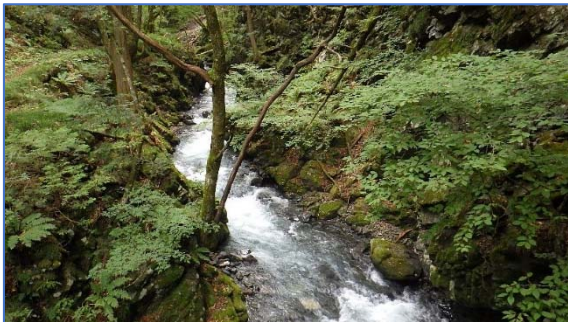




### 【9月20日:3日目】曇りのち雨

05:30 起床、これが今日の敗因に繋がろうとは... テントから出て上空を仰ぐと曇り空。朝食をドリップコーヒーとアマノフーズの「焼きたらこ雑炊」で簡単に済ませて、撤収。単独行テント泊は何から何まで自分でやらねばならぬので手間取り、出発は 08:10 になってしまった。単独のテント泊は 30 年以上前の屋久島の稜線以来だったと思う。その時はモンベルのムーンライト 3 型(今回は 1 型)を担ぎ上げた。

たっぷり水を吸った溪流装備(沢シューズ、スパッツ、ベスト)や釣り具を詰め込んだ 60L のザックは 80L のザックカバーがちょうどよいくらいに膨れ上がり、ずっしりと重い。一瞬、「天気も下り坂のようだし、このまま島々に戻ろうか」と思ったが、目的の半分は徳本越えなので、ゆっくりと歩きだす。南沢でも少し釣りをという気持ちは、前日に吹っ飛んでいた。



島々谷南沢の流れ



重〜いザック

40~50 分歩いては 10 分休みのペースでゆるゆると歩み、11:30 岩魚留小屋着。途中地元のキノコ採り(ドッジボール大のマイタケとマツタケを持っていた)と下山者 2 名と出会う。岩魚留でハードパンと水の昼食を食べていると、弱い雨が降り始めた。さあこれからと気合を入れるが、緩やかながら登りとなり、最後の水場「ちから水」(14:50 着)に近づくころには 30 分歩いて 10 分休みにペースダウン。また、途中、本降りとなり雨具を着る。



閉鎖中の岩魚留小屋



ちから水(最後の水場)